

令和7年6月酒々井町定例教育委員会会議 議事録

開催日 令和7年6月27日(金)

開催場所 役場西庁舎2階第1会議室

出席委員 教育長 林 洋子 教育長職務代理者 村重 浩二
委員 大塚 益子 委員 大宮 綾子

出席職員 教育次長 越川 和章 参事兼生涯学習課長 伊藤 尚志
こども課長 宮田 浩司 学校教育課長 榎本 泰之
中央公民館長 堀越 邦子 学校給食センター所長 伊藤 雄三
プリミエール酒々井館長 佐藤 高信

事務局 こども課主幹 坂本 康宏 こども課副主査 高橋 秀和

開会時刻 14:00

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

日程第3 議会報告

日程第4 議事

(1) 議案審議

議案第1号 酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について

議案第2号 酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について

議案第3号 富里市学校給食センター運営委員会委員の推薦について

(2) 報告事項

報告第1号 後援申請の承認について

報告第2号 令和6年度酒々井町中央公民館利用統計について

報告第3号 令和6年度酒々井町プリミエール酒々井利用統計について

日程第5 教育委員会事業報告

(1) 委員報告

(2) 事務局報告

日程第6 次回定例教育委員会会議開催日時

令和7年7月24日(木) 午前10時 西庁舎2階第1会議室

閉会時刻 14:55

開会の宣告

林教育長

ただ今より、令和7年6月酒々井町定例教育委員会会議を開会いたします。

なお本日は、河端委員が私事都合により欠席するとの事前の届け出があり、それを受理しておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により会議は成立しますので、ご報告いたします。

それでは、議事日程により会議を進めます。

日程第1 議事録署名委員の指名

林教育長

日程第1、議事録署名委員の指名を行います。大宮委員を指名させていただきます。よろしくお願ひします。

日程第2 教育長報告

林教育長

日程第2、教育長報告を行います。

はじめに、酒々井中学校の善行について報告します。

去る5月10日(土)、高齢男性が、JR酒々井駅付近の中川踏切を自転車で渡ろうとした際に遮断機が降り始め、慌てたその高齢男性が、踏切の直前で車道側に転倒してしまいました。この時、保護者の車に同乗していた酒々井中学校女子生徒3名が、自転車とブロックの間に足が挟まれ動けない高齢男性を助けようと駆け寄り、自転車を持ち上げて体をおこし「大丈夫ですか」と声かけをしました。その男性は「大丈夫です」と応えましたが、心配した彼女達は、遮断機が上がった後、踏切を渡るのをサポートし、駅に向かうその男性を見えなくなるまで見送ったとのことでした。

この善行について、女子生徒の行動を一部始終見ていた町民の方が、中学生の心温まる勇気ある行動に対し嬉しい旨のメールが中学校に届き、この事実が判明しました。その方によりますと、転倒した高齢男性を目撃し、救助に向かおうとしたところ、酒々井中学校のジャージを着た女子生徒達が男性に駆け寄る姿を目の当たりにし、「このように他者を気遣える生徒が育っていることに、町民として非常にうれしく思ったので報告をします」と、メールに書き添えてくれました。

このような勇気ある行動は、当該高齢者の生命を守ったと言う事実のみならず、他の児童生徒の安全意識の高揚に良い影響を与えるものと考えます。なお、この善行に対し7月17日佐倉警察署長から感謝状が贈呈されることになりました。

善行の2点目ですが、5月7日(水)、中学校の男子生徒が総合公園付近の歩道で倒れている女性を見つけ、コンビニエンスストアまで救急車の手配に向かってくれたことに対し、その旦那様から「妻は無事帰宅しました。学校で感謝の気持ちを伝えて頂きたい。」とお電話にて中学校に連絡がありました。結果として別の大人の男性が救急車を要請し事なきを得ました。

このような思いやりと勇気ある生徒達の行動に対し、地域の方々からお褒めの言葉や感謝の声が届き、私としましても誇らしく、また嬉しくも思い報告させていただきます。

2点目は国際交流派遣事業についてです。

これからの国際社会に相応しい人材育成を図るため、酒々井町では外国語教育の充実に努めています。その一環として中学生の国際交流事業を推進しています。

派遣先は、ドイツ・ギムナジウム・ドルフェン校です。期間は令和7年9月19日(金)～9月28日(日)の10日間です。

ドイツへの訪問となりますが、ホームステイ先の家庭での生活体験やドルフェン校での学習体験を通して、英語力やコミュニケーション能力を伸ばすだけでなく、異文化交流を深めることで社会を見る視野を広げられたらと願っています。

2017年からはじまった国際交流は、途中コロナの関係で4年間は中止しましたが、昨年再開し今年で5回目を迎えます。

昨年度は出発の直前に、感染症に罹患した生徒がキャンセルせざるを得ないという予測できなかった事態となりました。そのような課題を十分に留意し、令和7年度の計画を立て参加者を募集しました。派遣人数10名に対し26名の応募があり、関心の高さが伺えます。派遣者の決定に当たりましては説明会・抽選会等を経て慎重に決定しました。

生徒達は応募するに当たり、「ドイツに行こうとしたきっかけや学びのテーマ・将来に向けての夢」など様々な思いを綴った作文を提出しました。その思いを読ませて頂き意気込みを感じました。

昨今厳しい世界情勢が大きなニュースとして報道されています。このドイツへの派遣事業にも影響を与えかねない事態も発生しており、今後の情勢を注視して行きたいと思えます。

渡航するに当たり、事故無く怪我無く、無事に有意義な時間を過ごして来て欲しいと願っています。

日程第3 議会報告

林教育長

日程第3、議会報告を行います。教育次長よりお願いします。

越川教育次長

(資料に基づき報告)

日程第4 議事

(1) 議案審議

林教育長

日程第4、これより議事に入ります。

本日の議事は、議案3件と報告事項3件です。

はじめに、議案第1号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」を議題とします。

事務局から説明願います。

宮田こども課長

議案第1号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条及び酒々井町教育委員会評価委員会設置要綱第3条の規定により、3名の方を酒々井町教育委員会評価委員会委員として委嘱したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第21号の規定により議決を求めるものでございます。

評価委員会設置要綱第3条の規定では、委員3名で組織することとし、その委員については、教育に関し学識経験を有する方々の中から、教育委員会が委嘱することとなっております。その3名の方は、久本邦夫さん、長谷川睦さん、柳橋幸雄さんです。

今回の委嘱につきましては3名とも再任であり、任期につきましては令和7年7月1日から令和8年6月30日までの1年となっております。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

林教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑等に入ります。

大塚委員

久本先生も長谷川先生も柳橋先生もよく存じ上げております。現役時代にもとても良い授業をされ、活躍された方であり、今までも教育委員会としてお世話になっていましたので再任に賛成します。

村重教育長職務代理者

私も大塚委員と同じ意見で、継続的に酒々井町教育委員会の評価をしていただいておりますので、引き続きお願いしたいと思います。

大宮委員

私も同じ意見です。

林教育長

他に質疑ありませんか？

(質疑なし)

林教育長

他にないようですので、これから採決を行います。

議案第1号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

林教育長

挙手全員です。

したがって、議案第1号は可決されました。

次に、議案第2号「酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について」を議題とします。

事務局から説明願います。

榎本学校教育課長

議案第2号「酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について」

酒々井町就学支援委員会規則第3条第2項の規定により、酒々井町就学支援委員会委員として委嘱したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第21号の規定により議決を求めるものでございます。

就学支援委員会は、特別な教育的ニーズのある児童生徒一人ひとりにふさわしい教育の場や方法について専門的な視点から検討し、それらを実現させることを目的として組織されている委員会です。

酒々井町就学支援委員会規則第3条には、委員会は委員13名以内で組織し、学識経験者、学校医、小中学校長、小中学校特別支援教育担当者から構成され、任期は2年とすることとなっております。

今年度は、昨年度末の任期満了に伴い、委員13名を新たに委嘱することとなります。

委員の構成ですが、学識経験者は、教育委員より1名、保育園長より1名、特別支援学校より1名の合計3名とさせていただきます、議決いただいた際には、大宮教育委員、大塚中央保育園長、上村印旛特別支援学校副校長に、医師2名については、酒々井町三師会の医師部会より、ご推薦をいただいた、酒々井虎の門クリニックの大前院長、酒々井眼科の呉院長を委嘱する予定となっております。

また、小中学校長については、町内小中学校各校の校長先生方をお願いし、特別支援教

育担当者については、小学校は特別支援学級担任と言葉の教室担当より、1名ずつ、中学校については、言葉の教室がありませんので、特別支援学級担任より、1名をご推薦をいただき、5名の方を予定しております。

なお、任期につきましては、令和7年8月1日から令和9年7月31日までとなります。以上でございます。ご審議の程、どうぞよろしくお願いいたします。

林教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑等に入ります。

大塚委員

13名の色々な分野の方々から専門的な意見を伺って、児童のことを見ていただきたく引き続きお願いいたします。

村重教育長職務代理者

今回5名入れ替わったということですが、できれば備考欄に前任者の名前が記載されていれば分かりやすいと思いました。

榎本学校教育課長

ご指摘いただいた点は、次回から記載させていただきたいと思います。

林教育長

他に質疑ありませんか？

(質疑なし)

林教育長

他に質疑ないようですので、これから採決を行います。

議案第2号「酒々井町就学支援委員会委員の委嘱について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

林教育長

挙手全員です。

したがって、議案第2号は可決されました。

林教育長

次に、議案第3号「富里市学校給食センター運営委員会委員の推薦について」を議題とします。

事務局から説明願います。

伊藤学校給食センター所長

議案第3号「富里市学校給食センター運営委員会委員の推薦について」

富里市学校給食センターの設置及び管理に関する条例第6条の規定により、富里市学校給食センター運営委員会委員の選出依頼があり、委員を推薦したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第5条第21号の規定により議決を求めるものでございます。

先般、6月20日付けで富里市教育長から酒々井町教育長あてに、富里市学校給食センター運営委員会委員3名の推薦依頼がございました。富里市学校給食センターの共同利用に当たり、酒々井町選出委員を迎えたい、ということでございます。

一人目は、中村太一郎さんです。酒々井中学校長で、町立小中学校校長会の代表者でございます。

二人目は、中基陽一郎さんです。酒々井小学校PTA会長で、町立小中学校保護者の代表者でございます。

三人目は、小別當ひろ子さんです。学識経験者です。栄養士の資格をお持ちでございます。

この3名の方々は、現在、町学校給食センター運営委員会委員を務めていただいております。

なお、任期は令和7年7月1日から令和8年3月31日までの8か月となっております。
学校給食センターの説明は以上でございます。

林教育長

事務局の説明が終わりましたので、これから質疑等に入ります。

大塚委員

任期についてですが、令和7年7月1日からというのは分かるのですが、令和8年3月31日までということは令和8年4月1日からはまた違う方になり、今年度中に教育委員会会議の議案として上程されるのでしょうか。PTAの会長さんが入っているということは、先ほどのように任期が4月で切れて5月からかわるようになり、煩雑になるのではないかと思います。

伊藤学校給食センター所長

富里市給食センター運営委員会委員の任期でございますので、今回令和8年3月31日までとなっております。今大塚委員さんがおっしゃった事項につきましては、今後富里市の事務局とも意見交換をしまして、進展があり次第報告させていただきたいと思っております。

林教育長

他に質疑ありませんか？

(質疑なし)

林教育長

他に質疑ないようですので、これから採決を行います。

議案第3号「富里市学校給食センター運営委員会委員の推薦について」賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

林教育長

挙手全員です。

したがって、議案第3号は可決されました。

(2) 報告

林教育長

次に報告第1号から報告第3号を一括議題とし、事務局から順次、説明願います。

宮田こども課長

報告第1号「後援申請の承認について」

行事の共催及び後援に関する規定により申請のありました行事について、酒々井町教育委員会行政組織規則第9条第1項第6号の規定により後援を専決しましたので、同条第2項により報告いたします。

今回ご報告させていただく行事は、6件となります。

なお、6件すべてが後援でございます。以上です。

堀越中央公民館長

報告第2号「酒々井町中央公民館利用統計について」

酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第2項の規定により、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの利用統計について、報告するものでございます。

令和6年度における中央公民館の利用の実績です。

開館日数が325日、利用件数が2,910件、利用人数が39,932人、一日の平均利用人数は123人です。

その下が部屋別、月別の集計となります。

10月の利用人数が最も多く、8月の利用人数が最も少なくなっております。

例年保健センターで実施されておりました、10月の健康診断を昨年度は保健センターのエアコンが故障したことにより、公民館の講堂で実施されることになったことから、10月の利用人数が多くなっております。8月は毎年のことですが、サークルも夏休みをとるところが多いので、利用人数も少なくなっています。

また、令和5年度との比較ですが、部屋の利用回数は減っているものの、利用人数は増加しています。こちらも保健センターの事業を年間を通して公民館で実施することになったことが関係しているものと考えます。

説明は以上となります。

佐藤プリミエール酒々井館長

報告第3号「令和6年度プリミエール酒々井利用統計について」

酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第2項の規定に基づき、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの利用統計について報告するものでございます。

図書館を含む令和6年度1年間のプリミエール酒々井の利用統計資料となりますが、施設全体の入館者の合計は、10万4,882人となりまして、前年からは、1万3,949人の増加となっております。

また、主に初夏から秋にかけての利用が多い傾向となっており、図書館の貸出冊数については、電子書籍を含めた数値となっております。

説明、以上です。

林教育長

以上で事務局の説明は終了しました。

ご意見、ご質問等があればお願いします。

大塚委員

プリミエール酒々井の関係です。入館者はベンチで寝転んでいる方も含まれていますか。

佐藤プリミエール酒々井館長

エントランスに入っている方も全て含まれています。

プリミエールは複合施設であり、図書館だけではなくふれあい広場で学習している方など色々な利用方法がありますので、ご理解をいただきたいと思います。

林教育長

他にご意見、ご質問等はございませんか？

(意見、質問等なし)

林教育長

他にないようですので、以上で日程第4「議事」を終わります。

日程第5 教育委員会事業報告

(1) 委員報告

林教育長

日程第5、教育委員会事業報告に入ります。

委員の皆さんから報告をお願いします。

村重教育長職務代理者

私は5月20日(火)に流山市で行われた千葉県市町村教育委員会連絡協議会総会及び特別講演について報告させていただきます。

教育長以下委員4名と随行の坂本さんとともに参加させていただきました。

特別講演では、講師に文科省大臣官房文教施設企画・防災部施設助成課長の福島さんを

迎え、「公共学校施設整備における予算及び体育館等への空調整備について」というテーマで講演を拝聴しました。

このテーマは当町としてはタイムリーな話題で、できればもう半年位前に聞きたかったなと思う内容でした。

1つ目の公立学校施設整備における予算についての説明の中では、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて、脱炭素社会の実現に貢献する持続可能な教育環境の整備で施設の柱や内装に木材を活用し、温かみのある学習環境や脱炭素化の実現という施策で、教育の分野においてもカーボンニュートラルを意識していることが分かりました。

2つ目の体育館等への空調設備についての説明がありました。学校体育館は、授業・部活・町民のスポーツレクリエーション・災害後は避難所になり、夏場に災害が起こった場合に、昨今の酷暑に対応していくには、空調設備の導入が急がれます。

全国平均では19パーセント、県下ではまだ3割程度しか整備されていない現状で、当町でもスポット式の導入に向けて進んでおり、国としては空調設備臨時特例交付金を創設し、以前の補助率3分の1から2分の1にアップし補助単価も1.5倍にアップと体育館の空調設備導入促進を促していることが分かりました。とても有難い国の施策だなと思いました。

その後、講演では3つ目に学校施設の維持管理について、4つ目に新たな時代の学びを実現する学校施設の実現について、5つ目にスポーツ庁の予算についての説明がありましたが、それについては割愛させていただきます。

スポット式クーラーですが、来月行われる郡市民体育大会に間に合えば良いなと思いました。

以上です。

大塚委員

5月30日（金）、長野市ホクト文化ホールで開催されました、関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会に参加させていただきましたのでご報告いたします。

長野市の荻原健司市長のご挨拶の後、研修会では文科省の初等中等教育局教育課程課長武藤久慶氏による「次期学習指導要領に向けた検討について」の講話とJAXA宇宙科学研究所研究開発員の澤田弘崇氏による記念講演がありました。

澤田氏は、JAXAの一員として「はやぶさ2」の開発、打ち上げ、運用に携わり、帰還カプセルの中身を最初に確認された方だそうです。さらに現在は火星探査機MMXプロジェクトの開発や新規技術研究を行っていらっしゃいます。

小学校時代、自分で決めたテーマについて週に1時間取り組めるカリキュラムがあったおかげでパソコンに取り組み、中学校高校でも巡り会えた恩師のおかげで数学や科学を深く学習できたという生き立ちを話されていました。ご自身の仕事に対して情熱と誇りを持っていらっしゃるということがよく伝わってきました。

文科省からの講話は、個々の事情や個性、理解度により、今まで色々な意味で置いて行かれた子達一人ひとりを主役にする話でした。澤田氏を育てた学校のように個に寄り添い本人の思いを大事にしてその方向を伸ばしてやる、そして生涯にわたって学び続けること、自分の人生を自分で牛耳ることができる人間を育てていくのだという点が共通していると思いました。

そのためにデジタルを手段として上手に活用していくのが、これからの学習指導の方向になるということだと思います。

本町でも小グループでの発表に大きなモニターを使うことによって、話し合いがしやすい授業をしたり、不登校児童とのオンライン授業やクラブ活動までが行われたり、デジタルを上手に活用している様子を見聞きします。先生方の工夫や研修のお陰ですが、教育委

員会としてもできる限り協力していけたらと思いました。

県外の研修会に参加できる機会をくださりありがとうございました。

以上です。

大宮委員

私は6月7日（土）大室台小学校の運動会に出席しましたので報告いたします。

当日は天候にも恵まれ、校庭には真新しい紅白のテントがはられていました。プレゼントしてくれた社長もいらしたので全員で「ありがとうございました。」とお礼を言うことができました。

1年生が緊張の面持ちで初めの言葉を言い運動会はスタート。応援合戦から始まり、応援団長は2人とも元気よく、大きな声が出ていました。競技をするたびに、応援の声が聞こえました。

1、2年生の表現はまさに今人気のグループの踊りで何カ所か難しい振りもありましたが、上手に踊っていました。

3、4年生の「エイサー」は、先生も児童も楽しそうに踊り、5、6年生の表現「響き合う鼓動」は暑い中砂だらけになっても毎日練習したんだろうなと思うほど感動しました。

今回感動したところはリレーの時に初めて走る1年生をスタート位置まで一緒についていき、頑張ると背中を押した6年生。自分達が勝てたのは応援してくれた地域の人たち、両親、仲間と感謝の言葉を言えた紅組応援団長。全部負けちゃってと悔し涙を流しながら感謝の言葉を言えた白組応援団長。台本のない挨拶をした2人の高学年としての立派な姿を伺うことができ、白組の応援席では団長を迎え入れ、皆で慰めているところが感動し心温まる運動会でした。

以上です。

林教育長

他に教育委員の皆様から報告することはございますか。

村重教育長職務代理者

他にございません。

林教育長

次に、事務局報告をお願いします。

宮田こども課長

(報 告)

榎本学校教育課長

(報 告)

伊藤参事兼生涯学習課長

(報 告)

堀越中央公民館長

(報 告)

伊藤学校給食センター所長

(報 告)

佐藤プリミエール酒々井館長

(報 告)

林教育長

事務局からの報告が終わりました。

ご意見、ご質問等があればお願いします。

大塚委員

プリミエールの多読賞表彰を他の行事と一緒に行ったことは、良いアイデアだと思いま

す。本を読む人だけではなく、映画を見に来て、沢山本を読むとこのようにご褒美がもらえるかもしれないと、子どもにとっては良い刺激であったのではないかと思います。

林教育長

他にご意見、ご質問はございませんか？

(意見、質問等なし)

林教育長

他にないようですので、これで日程第5、教育委員会事業報告を終わります。

日程第6 次回定例教育委員会会議開催日時

林教育長

続きまして、日程第6「次回定例教育委員会会議開催日時」を事務局から説明願います。

宮田こども課長

次回会議の予定ですが、令和7年7月24日（木）午前10時から役場西庁舎2階第1会議室で予定させていただいております。

加えて同日、午後2時から公民館研修室にて同和・人権教育研修会、午後6時より教育委員・保小中教委職員懇親会が予定されております。

以上でございます。

林教育長

事務局から説明がありましたとおり、次回会議は7月24日（木）午前10時から開催することよろしいですか。

(全員了承)

林教育長

それでは、そのように決定いたしました。

閉会の宣告

林教育長

以上をもちまして、令和7年6月酒々井町定例教育委員会会議を閉会いたします。

(10:00)

議事録署名 教育長

委員

議事録作成職員

こども課